

県庁案内～ようこそ県庁へ～

福岡県庁は隣接する東公園と一体となった環境をつくりだすために「水と緑の中の県庁」をテーマに、昭和56年に建てられました。庁舎は、議会棟、行政棟、警察棟に分かれています。



県庁全景

警察棟

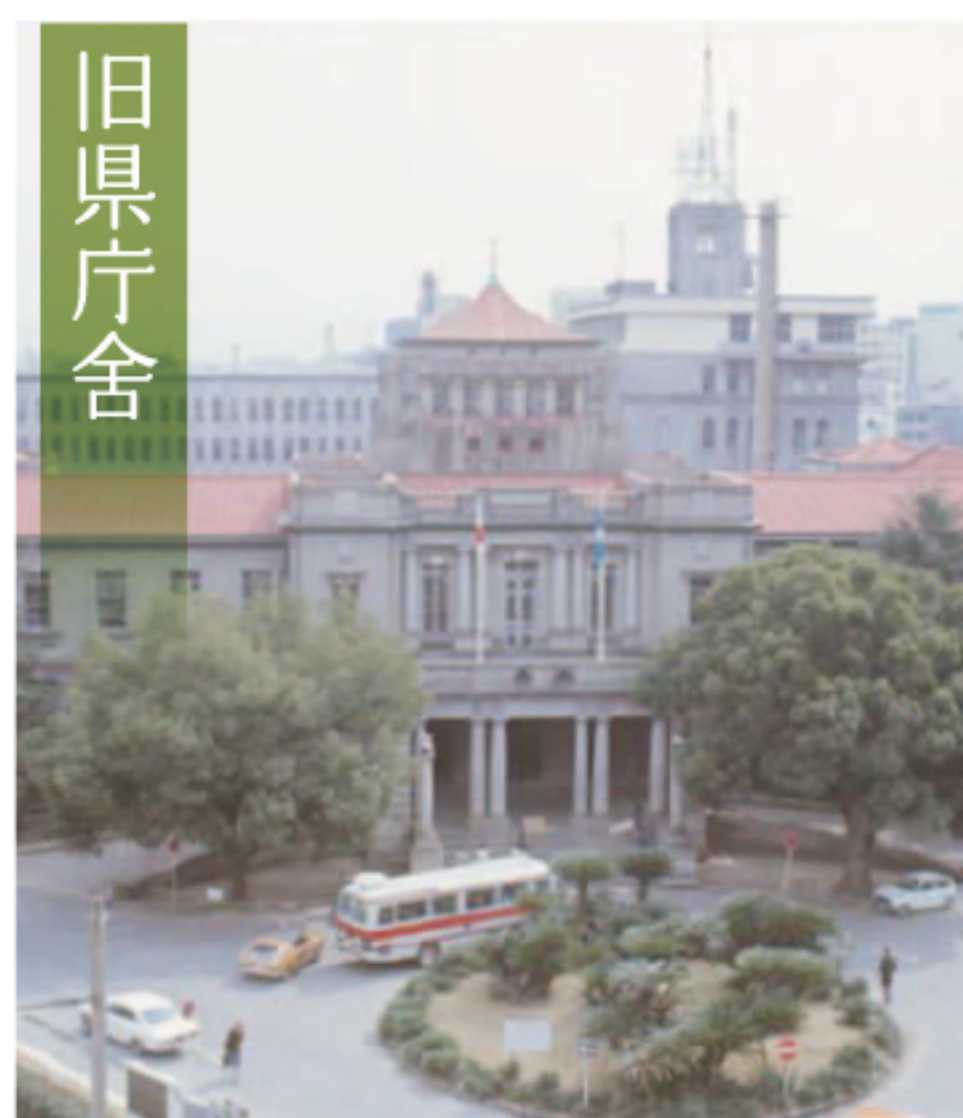
行政棟

議会棟

東公園

棟名		構造	延床面積(m ²)	高さ(m)
議会棟	議場棟	地上4階・塔屋1階建	3,943.55	29.80
	事務棟	地下1階・地上4階・塔屋1階建	10,080.28	27.85
行政棟		地下3階・地上11階・塔屋1階建	77,082.21	48.20
警察棟		地下1階・地上6階・塔屋2階建	38,759.61	34.95

県庁舎のおいたち



旧県庁舎

跡地には、国際・文化・情報の交流拠点施設「アクロス福岡」が建つ

- 明治4年7月 廃藩置県
下名島町会所の藩庁を県庁とする
- 明治4年9月 県庁を福岡城内に移転
- 明治9年7月 県庁を天神町に移す(木造、一部洋風漆喰塗壁造り)
- 明治44年7月 旧県庁舎本館新築工事に着手
(木造れんが造り2階建、地下室付一部3階建)
- 大正4年2月 旧庁舎本館竣工
- 昭和4年7月 旧庁舎西別館竣工
(鉄筋コンクリート造り5階建地下付)
- 昭和27年12月 旧庁舎南新館竣工
(鉄筋コンクリート造り4階建)
- 昭和34年2月 旧庁舎東別館竣工
(鉄筋コンクリート造り地下1階地上5階建)
- 昭和52年7月 議会で「県庁舎の位置を変更する条例」を議決、東公園への移転確定
- 昭和53年11月 県庁舎建設工事着工
- 昭和56年11月 4日に竣工式を行い、16日開庁

